\*原稿のはじめに14-Pointで空行を1行入れる。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・の

・・・・・・・・・・の解明

北畜　太郎（農研機構　北海道農業研究センター　酪農研究領域　ＸＸグループ）

\*受賞講演の要旨原稿は1件につきA4サイズで2ページとする。

\*原稿の余白を上下左右いずれも2cmとる。

\*要旨の体裁は受賞課題名、受賞者名（所属機関名）、本文の順とする。

\*要旨の作成にはすべてMS明朝を用い、受賞課題名は14-Point、受賞者名（所属機関名）は12-Point、本文は10-Pointとする。

\*本文は全角で1行50文字、行間を1行空けとする。

\*受賞者名（所属機関名）と本文との間は1行空ける。

\*本文の体裁は自由とするが、必要に応じて研究の項目ごとに番号を振り記述する。項目細別番号は，1．，2．，3．，… ; 1），2），3），… ; i），ii），iii），…の順とする。

\*必要に応じ、本文に図・表・引用文献などを挿入する。その際、図・表のタイトル、および引用文献などの書式は本文に準じる。また、挿入する図・表については、本文と別個にそれぞれA4サイズに拡大したものを添付する。

\*ファイル名は「全角カタカナ氏名講演」（例：ホクチクタロウ講演）とする。

\*赤文字の注釈文は削除の上、ファイルを送付する。

　乳牛の・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・が必要である。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。本研究では、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・を検討した。

1. ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・の評価

1）・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・を明らかとした。

2）・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・を示した。

3）・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・を明らかとした。

2. ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・の開発

1）・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・を明らかとした。

2）・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・を開発した。

3. ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・の検討

1）・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・を明らかとした。

2）・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・を示した。

参考文献

Hokkai M. 2019. Effects of xxx on yyy of dairy cows. Journal of Xx Science 105, 2302-2309.